

改正物流効率化法で荷主に課せられる努力義務

		想定される主な対応	国の目標
1	トラック積載率の向上	発送や納品のスケジュール調整	40%未満を44%にアップ
2	荷待ち・荷役時間の短縮	トラックの到着予約システムの導入	合計約3時間を2時間以内に